



Sushi Tech TOKYO 2026

Sustainable High City Tech Tokyo

持続可能な都市を先端技術で実現するため、世界からスタートアップ、投資家、大企業、都市、大学など、多様なプレイヤーが集まるアジア最大のグローバルイノベーションカンファレンス

日程

4月27日(月)・28日(火)

4月29日(水・祝)

ビジネスデイ

パブリックデイ

会場

東京ビッグサイト



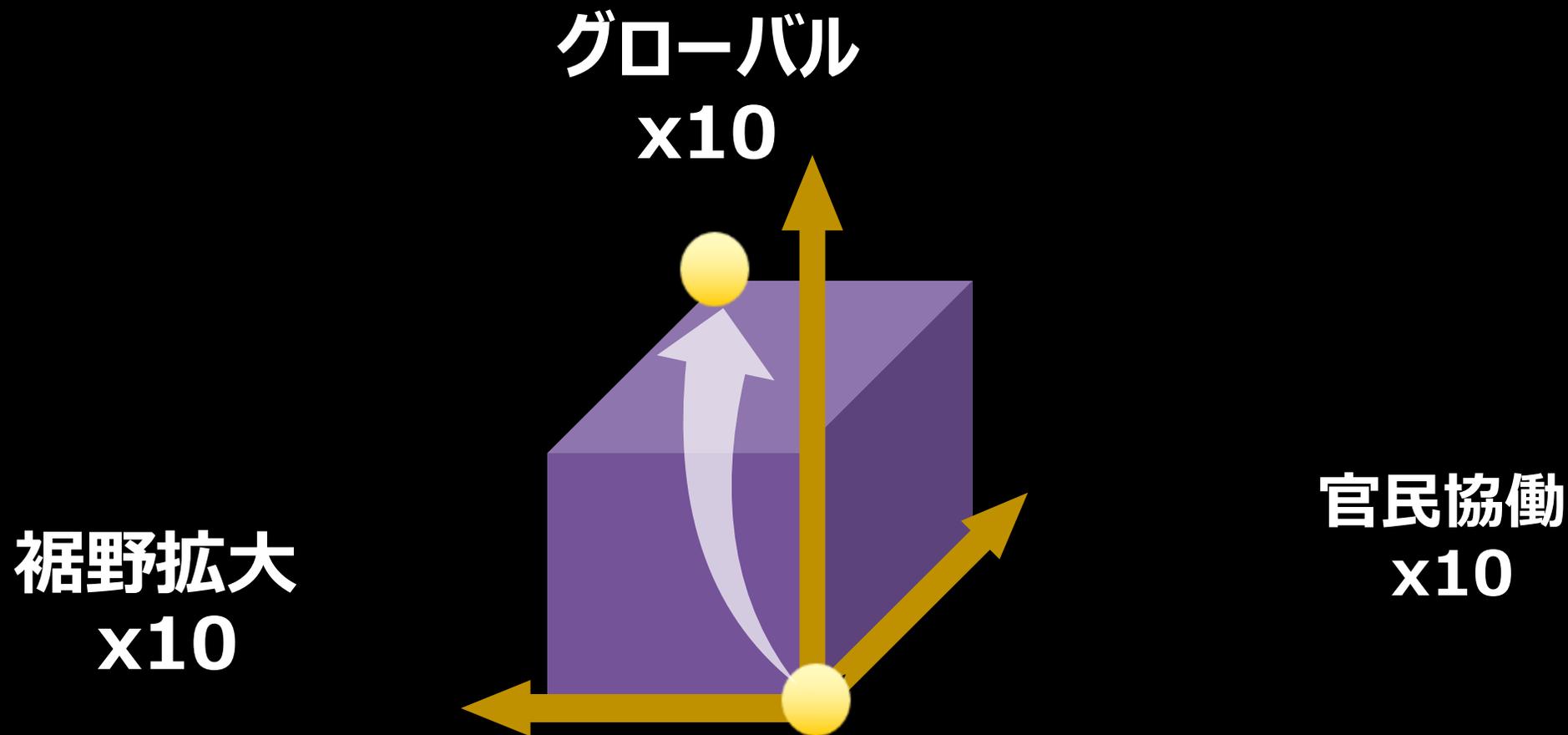
スタートアップ戦略



挑戦者が生まれ、
世界から集まり、
挑戦者を応援する東京へ

2022年11月

イノベーションビジョン



イノベーションビジョン

裾野拡大
x10

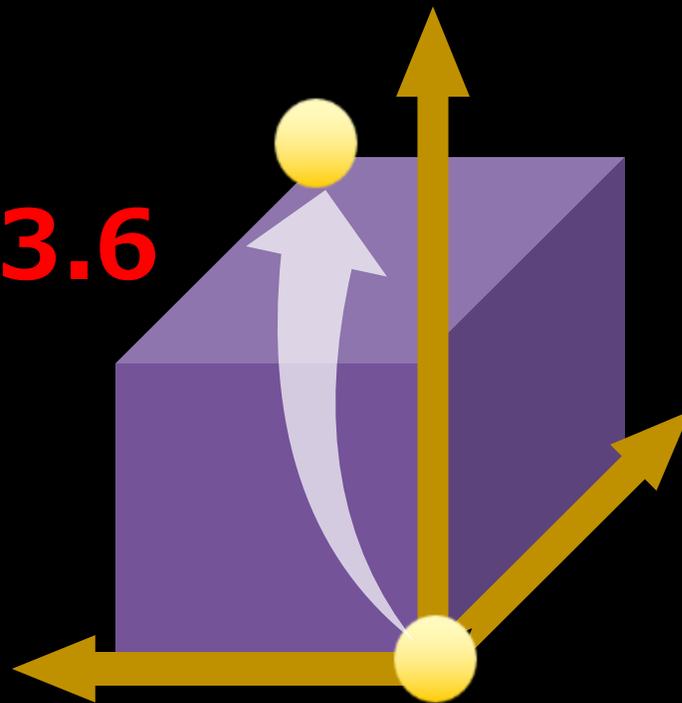
グローバル
x10

2022年度: 1.5
↓
2024年度: 4
x2.7

Tokyo Startup Gateway参加者数

2022年度: 1,100
↓
2024年度: 4,000

x 3.6



官民協働
x10

東京発スタートアップ数

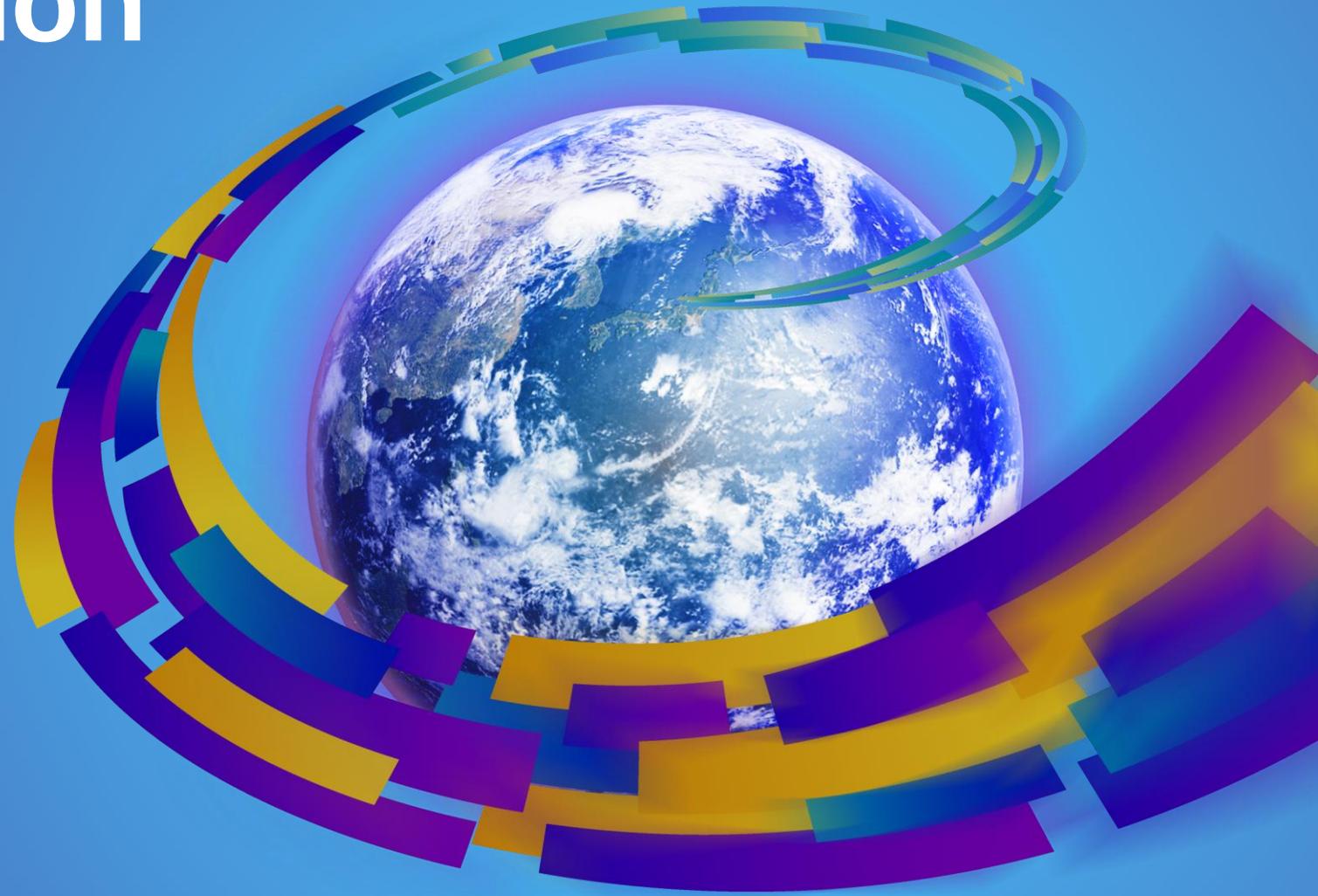
2022年度: 600
↓
2024年度: 770

x 1.3

2022年度: 9
↓
2024年度: 252
x 28

Global Innovation Strategy 2.0

STARTUP & SCALEUP



Global Innovation Strategy 2.0 STARTUP & SCALEUP

グローバル×スケールアップ

みんなで、“スケールアップ”企業を大きく育てる

- ・世界に打って出る SusHi Tech Global
- ・ディープテックのイノベーション拠点を生み出す
- ・SusHi Tech Global Funds
- ・世界のエコシステムとの接続強化、海外展開推進



大企業、中堅・中小企業のオープンイノベーションを大きく発展させる
大学・研究機関発のイノベーションをビジネスに結びつける

プラットフォーム



裾野拡大

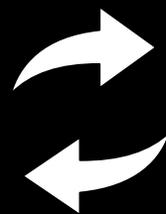
あらゆるフィールドでの挑戦を徹底的に応援する

- ・中高生によるアントレプレナーシップ実践を開始
- ・子供が挑戦する TIB KIDS を展開
- ・ITAMAE活動が更に成長
- ・SusHi Tech Tokyo パブリックデイは、イノベーションのわくわく感を体験する場に



官民協働

公共調達・ファーストカスタマーの活動を全国に展開する
スタートアップ等の優れた技術を活用し、社会課題をスピーディーに解決

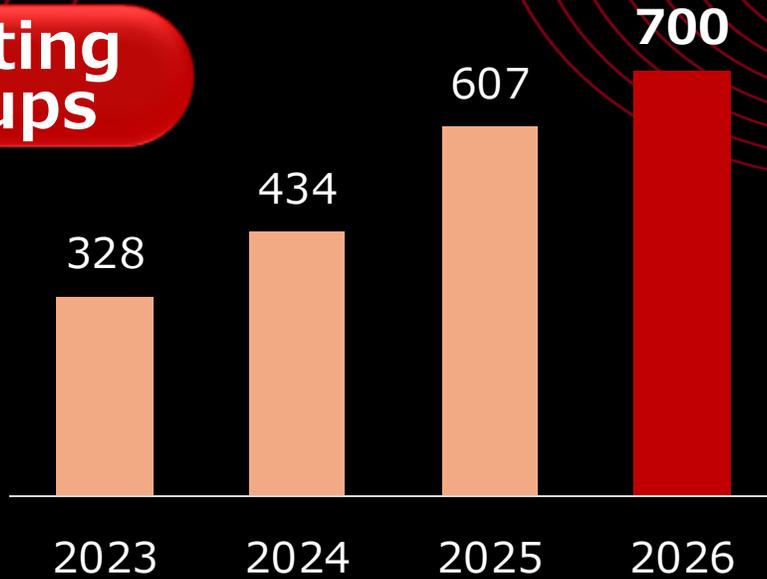


TiB
Tokyo
Innovation
Base

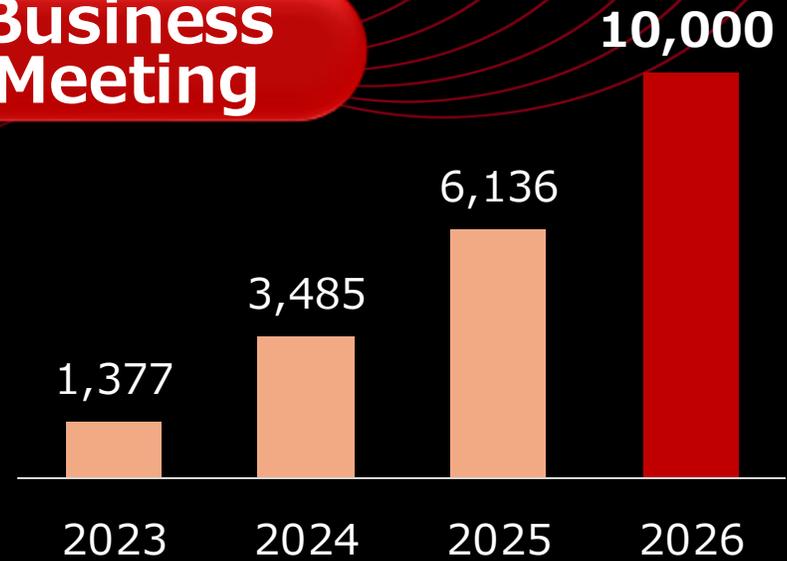


SusHi Techは アジア最大に成長し、今回はさらに規模を拡大

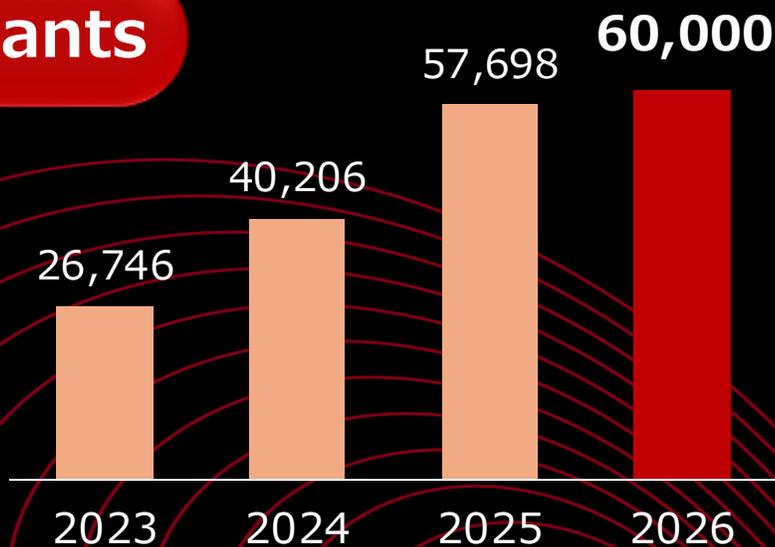
Exhibiting Startups



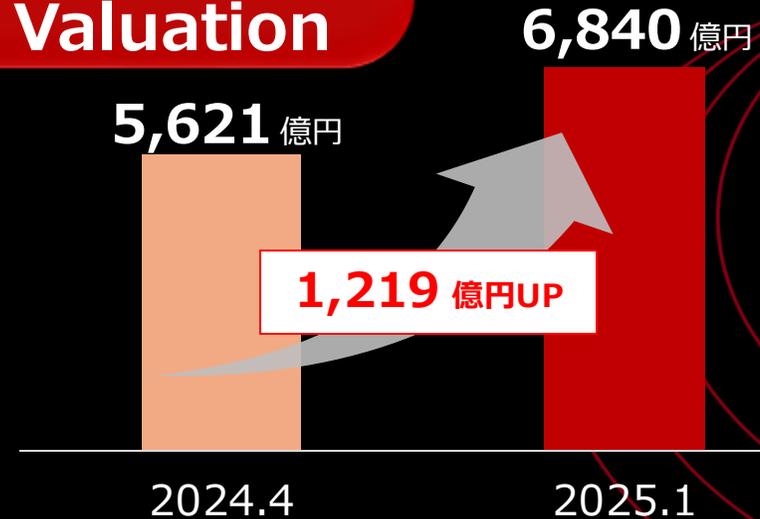
Business Meeting



Participants



Exhibitor's Valuation



※2024年の出展企業の評価額は、1年半後に1,219億円の増加(捕捉できた115社合計)

* オンライン参加者を含む

世界のどこにもない、誰もが行きたくなる SusHi Tech Tokyo ^

〈10回目の SusHi Tech Tokyo〉



SusHi Tech TOKYO 2032
Sustainable High City Tech Tokyo

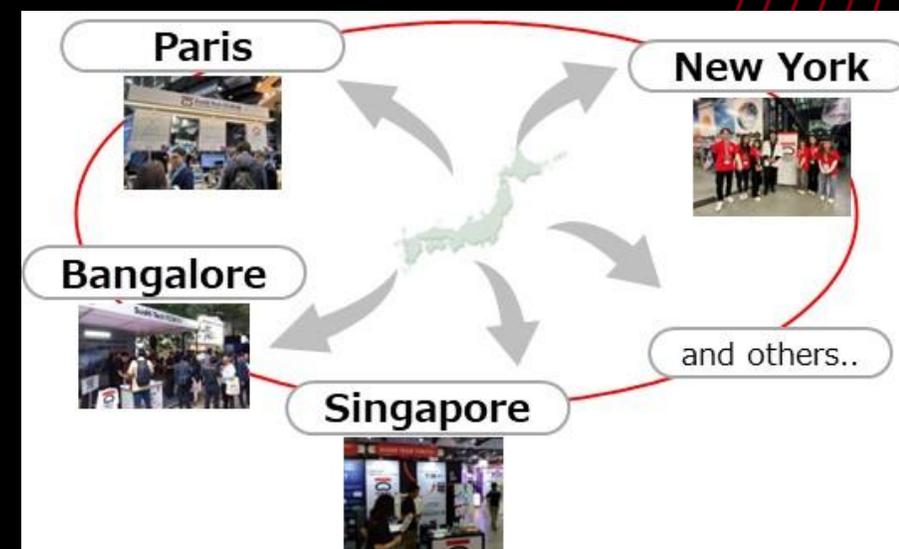
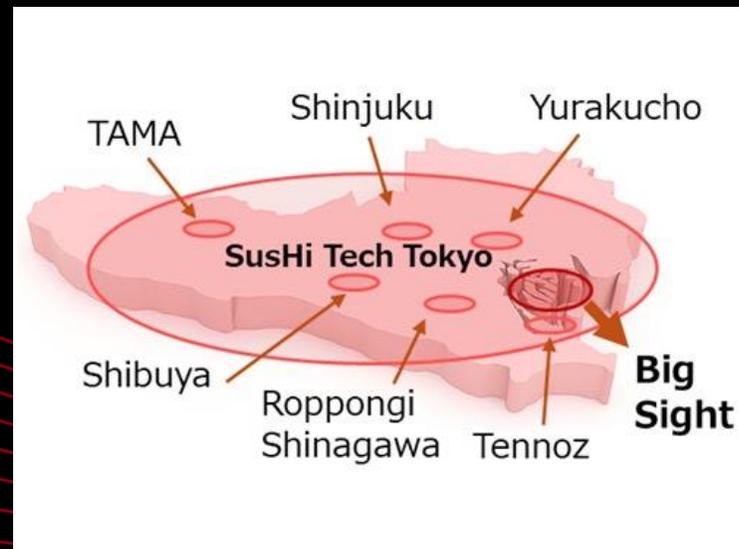
- グローバルをさらに徹底して全国各地のスタートアップイベントと繋がり、オールジャパンを牽引する
- スタートアップだけでなく大企業、大学など多様な主体が多数参画するイノベーションカンファレンスに
- エンタメ、文化など日本の強みを打ち出し、世界中の人が楽しめるユニークなイベントとなる

東京全体を会場として、東京を味わい尽くす

SusHi Tech Global

“SusHi Tech”の理念を世界に輸出

Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon
Art	前夜祭	Big Sight			音楽	VC
Networking		Networking				
Food		アミ		Sports		



様々な主体のイベントを集中的に実施
→ 1週間全てがSusHi Techに

東京ビッグサイトだけでなく、
まち全体をSusHi Techのフィールドに

SusHi Tech のコンセプトとそれを体現する
企業が世界各地のエコシステムでブランド展開

SusHi Tech Tokyo 2026 の特徴

1 スペシャルコンテンツ “Focus on”

2 世界の様々な分野のリーダーによるセッション

3 あらゆるイノベーションの担い手が集結

社会や人々の暮らしに大きな変革をもたらす 4つの領域にフォーカス

AI



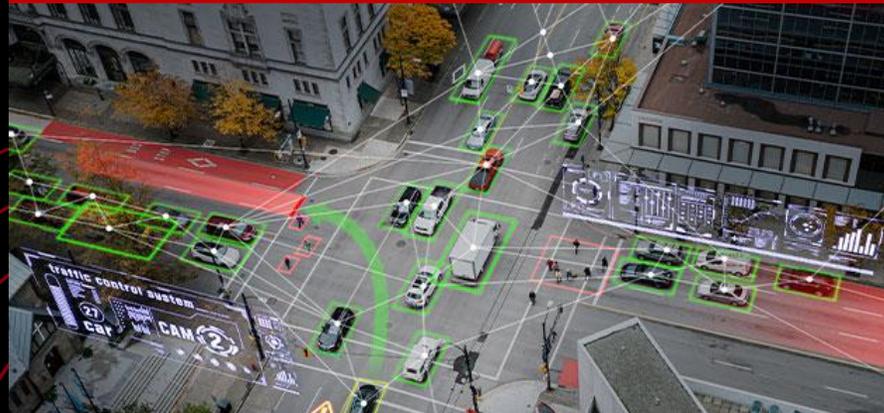
人とAIが協働する

Robotics



人々の生活を便利で豊かにする

Resilience



都市の危機を乗り越える

Entertainment



心の豊かさをもたらす

AI

- 人とAIが協働する社会のあり方、社会をより豊かにするAIの姿について議論
- AIをテーマとしたピッチコンテスト・展示、パートナーイベントなどを展開

セッション登壇者



Howard Wright
NVIDIA Corporation
VP, Startup Ecosystem at
NVIDIA



Sooyeon Choi
NAVER Corporation
CEO



松尾 豊
東京大学大学院工学系研究科
技術経営戦略学専攻
教授



北野 宏明
株式会社ソニーコンピュータサイ
エンス研究所代表取締役社長
学校法人沖縄科学技術大学
院大学 (OIST) 教授

ピッチ・出展



全国の大学発スタートアップや研究者がAIをテーマにピッチ・出展

パートナーイベント



AI日本国際映画祭 (4/26@TIB)

Robotics

- 人々の生活をより便利で豊かにするための社会実装を議論
- ロボットにより、便利で豊かな社会を享受できるテクノロジーを体験

デモ・展示



世界初のジェスチャー制御機能



高度な多関節制御技術による人間との協働

会場周辺での自動運転試乗



壁面・天井の吸着走行によるインフラ点検



Resilience

- 都市が危機を乗り越えてきた経験とテクノロジーを生かした議論を展開
- 東京の都市機能や人々の暮らしを守るインフラを回るサイトビジットツアーを実施

デモ・展示



住宅建設用3Dプリンタ



衛星による災害や環境破壊等のリスク評価



核融合プラントのエンジニアリング企業

ツアー



地下調節池などのインフラツアー

Entertainment

- 創作のあり方やビジネスモデルの変化、人々の体験を変えるテクノロジーを議論
- 東京の魅力を感じてもらうため、会場外でも多彩なパートナーイベントを開催

デモ・展示

Sony
Acceleration
Platform

Creative
Entertainment



グローバル連携によるイノベーション創出活動

生成AIを活用したマンガの多言語翻訳配信



実在投手の投球をVRで再現

パートナーイベント



KK線の魅力を体験してもらうイベント

SusHi Tech Tokyo 2026 の特徴

- 1 スペシャルコンテンツ“Focus on”
- 2 世界の様々な分野のリーダーによるセッション
- 3 あらゆるイノベーションの担い手が集結

世界のリーダーが未来の都市を構想するセッション



Eva Chen

Trend Micro Incorporated
CEO and Co-Founder



Sooyeon Choi

NAVER Corporation
CEO



石黒 浩

大阪大学
基礎工学研究科 教授



水鳥 真美

東北大学 特任教授（客員）
兼 経営戦略本部アドバイザー



Qasar Younis

Applied Intuition, Inc.
Co-Founder and CEO



仲 暁子

ウオンテッドリー株式会社
代表取締役CEO



辻 庸介

株式会社マネーフォワード
代表取締役社長
グループCEO



鈴木 健

スマートニュース株式会社
取締役会長



時田 隆仁

富士通株式会社
代表取締役社長 CEO



森田 隆之

NEC
取締役 代表執行役社長兼CEO



Summer Bae

Cleantech Group
Managing Director
of APAC



Maria Buhigas San José

Barcelona City Council
Chief Architect

And more...

多数のグローバルインベスターが参加するセッション



Chris Wade
Isomer Capital
Co-Founder & Partner



Jean Schmitt
Jolt Capital
President & MP



Kathy Matsui
MPower Partners
Founding GP



Mehran Zaker
Emerald Technology Ventures
Partner



Michael Phillips
Alumni Ventures
COO & CLO



Rickie Koo
DNX Ventures
Partner



Rob Freelen
Sozo Ventures
Managing Director



Robert Garber
7wire Ventures
Partner



Simon Hirtzel
IQ Capital
GP & COO

And more...

SusHi Tech Tokyo 2026 の特徴

- 1 スペシャルコンテンツ“Focus on”
- 2 世界の様々な分野のリーダーによるセッション
- 3 あらゆるイノベーションの担い手が集結

グローバル市場を目指す有望なスタートアップ参加数が過去最大

SusHi Tech Challenge

60の国・地域から応募した820社が応募
(前回：46の国・地域から657社)



Exhibit

世界中から700社を超えるスタートアップが出展
(前回：607社)



グロース・スタートアップ”SusHi Tech Global Startups”が新たに出展

ASUENE



Dioseve

Helical Fusion

EFPOLYMER

KYOTO
FUSIONEERING

TOWING

Yuimedi

WOTA

CRAIF

Bioworks

LEGALON

AETERLINK

SPACE COOL

FERMENSTATION
Co.,Ltd.
Fermenting a Renewable Society

LETARA

LPIXEL

TBM

FAEGER

Logomix

Elephantech

and more...

新たに全国の大学と連携し、優れた技術を持つ大学発スタートアップを世界に発信

- ディープテックなど最先端技術の社会実装を進める大学発スタートアップの参加を拡大
- 全国連携組織であるNINEJPと連携し、全国の大学が集結



(※) **NINEJP** : National Innovation Network for Entrepreneur Japanの略
全国9拠点の大学発スタートアップ支援プラットフォームが連携し、160以上の大学等が加盟

新たな挑戦を行う中小企業が全国各地から参加



新たなビジネス展開に取り組む第二創業企業や「アツギ甲子園」決勝大会進出者等が出展



刃物の伝統技術を活かし、ぶどう巻きつる処理機という新市場を創出



老舗繊維会社がバイオ資源で染めた生地ブランドの開発に挑戦



PCで、小学生でも・在宅でも、溶接ができるロボット遠隔操作技術を開発

オープンイノベーションに取り組む大企業が集積する、東京のエコシステムを発信

- スタートアップとの協業に取り組む大企業など、60社超が参加（前回：47社）

CORPORATE PARTNER



TIB CATAPULT

様々な領域で複数の事業会社等が強みを生かしたクラスターを形成し、スタートアップとともにイノベーションを創出

- 注力領域：
- 宇宙
 - クライメートテック/ディープテック
 - アグリテック/フードテック
 - ライフサイエンス
 - 鉄道/交通
 - シティ・テック
 - ロジスティクス
 - XR(拡張現実)
 - ものづくり
 - エンタテインメント
 - 次世代エネルギー/ロボティクス
 - フードテック/ウェルビーイング

クライメートテック
ライフサイエンス等の分野

グローバルに活躍する
スタートアップへ



世界のイノベーションリーダーとシティーリーダーが集結

CITY PARTNER

20超の国・地域・都市が参加
(前回：16の国・地域・都市)

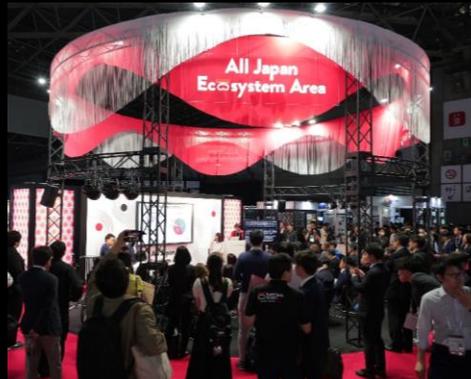


Global City Network Leaders Summit

世界の主要都市の首長が都市課題解決に向けて議論



全国の拠点都市とともに、オールジャパンで日本のスタートアップをPR



40超の自治体が集結
(前回：35自治体)



子供や若者が未来の技術に触れ、学生たちが活躍

ITAMAE

Innovative Technology Academic MAestro

学生がセッションやピッチを企画し、受付など運営も担当
インターンシップとして海外スタートアップをサポート

Public Day

楽しみながら最新技術や起業家の情熱に触れ、
好奇心やチャレンジ精神を育む（最終日4/29を一般開放）



Challenge

Students



Children & Family

Technology





SusHi Tech TOKYO ● 2026

Sustainable High City Tech Tokyo

April 27-29

@TOKYO BIG SIGHT



Japanese



English